

各教育委員会教育長 様
各小・中学校長・園長 様
関係 係 各 位

練馬区教育委員会
教育長 河口 浩
練馬区立小中一貫教育校大泉桜学園
校長 池田 和彦

平成29・30年度 練馬区教育委員会小中一貫教育研究校 研究発表会のご案内(第二次)

研究主題

**児童生徒が自ら学びを進め、
高め合う小中一貫教育の在り方**
～「学びに向かう力」を涵養する授業改善の探究～

日時

平成30年11月2日(金)

受付開始 13時～

講演

未来を切り拓く資質・能力の育成

～「学びに向かう力」を育む授業づくり・学校づくり～

講師

帝京大学大学院 教職研究科 教授

中田 正弘 先生



4学年 学び合いの様子



1・9学年 交流学习の様子



7学年 発表活動の様子

練馬区立小中一貫教育校 大泉桜学園

〒178-0061 練馬区大泉学園町9-2-1

電話 03(3924)1126

ファクシミリ 03(5387)2295

Mail: info@sakuragakuen.nerima-tky.ed.jp

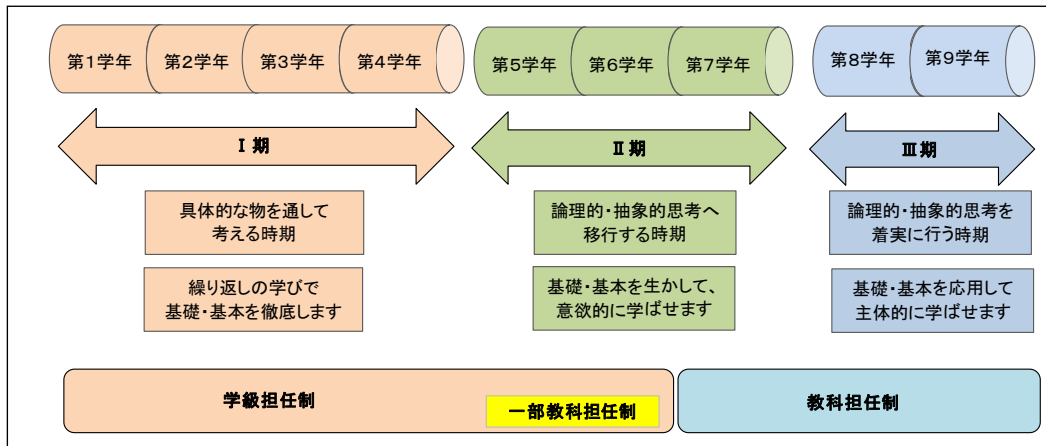
URL: http://www.sakuragakuen.nerima-tky.ed.jp

※ 問い合わせ 副校長 西田 智男

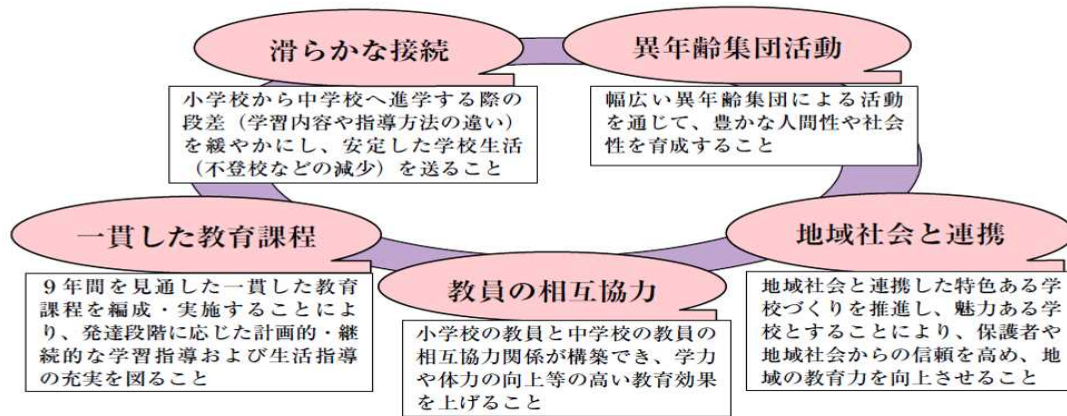


小中一貫教育校としての大泉桜学園

大泉桜学園では、義務教育9年間を心理的・身体的成長における特徴を基に、3つの期（Ⅰ期第1～4学年、Ⅱ期第5～7学年、Ⅲ期第8～9学年）で区切り、それぞれの時期に応じた「学び」を進めます。

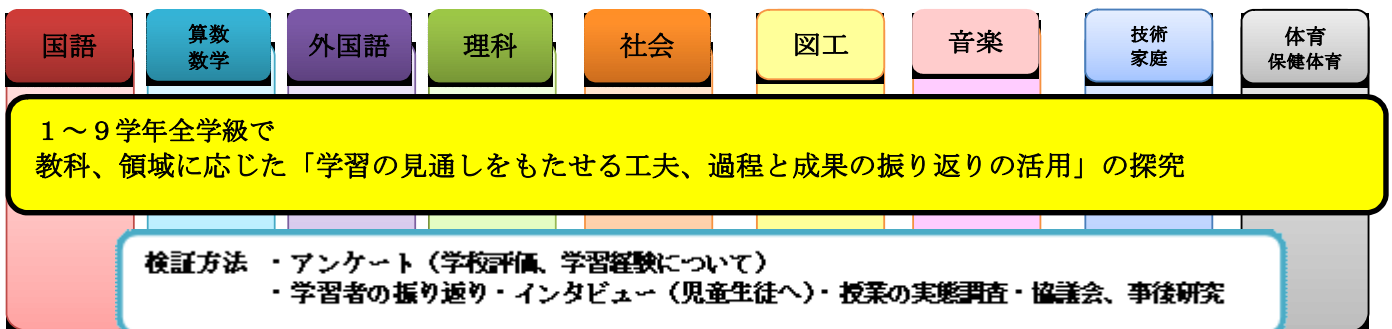
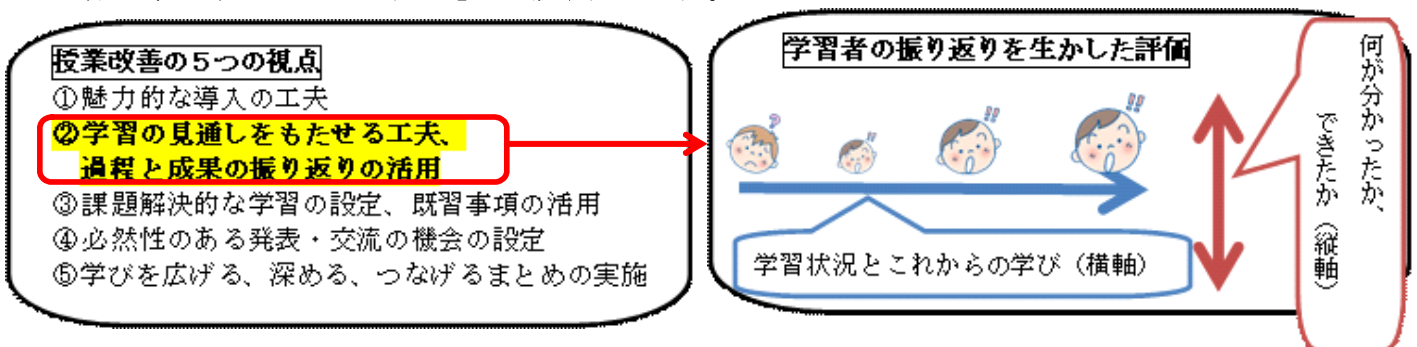


学力の向上や豊かな人間性の育成などを目指します。



研究概要

○ 9年間を見通した授業改善を進めるとともに、全学年で授業改善の5つの視点を共有し、「学びに向かう力」を涵養します。



「学びに向かう力」の涵養

時程・授業公開(13:30~)

13:00 13:30

(14:15)14:20 14:35


15:35

16:20

受付	授業公開	移動	研究発表会 挨拶・研究発表	講演	謝辞
----	------	----	------------------	----	----

授業公開

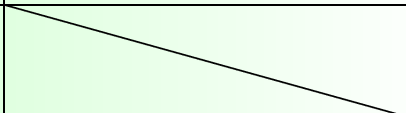
I 期 13:30~14:15

学年		【1組】	【2組】	【3組】
1 学年	教科 単元 授業者	外国語 英語を使って楽しもう 小山 萌	体育 マット遊び(9年2組合同授業) 百瀬 美香	 1学年 発表活動の様子
2 学年	教科 単元 授業者	図画工作 おしゃれな きょうりゅう 菊地 志磨子	国語 お手紙 眞々田 みのり	
3 学年	教科 単元 授業者	理科 豆電球に明かりをつけよう 佐藤 祐里子	算数 はしたの大きさの表し方を考えよう 村上 知也・西田 英雪	
4 学年	教科 単元 授業者	国語 俳句の達人になろう 大野 裕美・大池 尚子	理科 ものの温度と体積 山崎 晃・山田 隼	

II 期 13:30~14:20

学年		【1組】	【2組】	【3組】
5 学年	教科 単元 授業者	国語 大造じいさんとガン 井原 英昭	体育 ケガの予防 田玄 壮・稲垣奈緒子	
6 学年	教科 単元 授業者	算数 速さの表し方を考えよう 小竹 直子	算数 速さの表し方を考えよう 荒畑 聡美・難波 民雄	
7 学年	教科 単元 授業者	国語 少年の日の思い出 河西 敦子	理科 物質の姿と状態変化 黒岩 理	
				社会 平和で豊かな暮らしをめざして 牧田 淳一・只木 信嗣
				英語 UNIT7 どちらなのかたずねよう 上村美穂香・中尾 真紀

III 期 13:30~14:20

学年		【1組】	【2組】	【3組】
8 学年	教科 単元 授業者	技術 情報モラルと知的財産 渡邊 貢治	音楽 歌唱「サンタルチア」 井上 稚恵・太田 幾代	
9 学年	教科 単元 授業者	数学 図形と相似 小嶋 拓也・井原 顕章	総合的な学習の時間 自分の生き方(1年2組合同授業) 青木 雅英	
				社会 地方自治と私たち 島崎 靖雄

本校の研究のあゆみ

平成23・24年度練馬区教育委員会教育課題研究指定校

小中一貫教育校として教育目標「桜学精神」の理念を実現するため、9年間を見据えた教育活動の根幹に「命の教育」を置き、社会を担う児童生徒の自覚と自立の精神を育成することを目指し、「表現力の育成」「心の教育の推進」「体力の向上」「キャリア教育の推進」の4点に焦点をあて、研究を進めた。

平成26・27年度練馬区教育委員会教育課題研究指定校

平成23・24年度の研究の成果と課題から、小中一貫教育校として、9年間を見通した継続性のある基礎的・基本的な内容に関する学習指導のあり方や言語活動の充実に向けた指導計画の作成、評価のあり方について各教科において研究を深めた。

平成29・30年度練馬区教育委員会小中一貫教育研究校

新学習指導要領の「主体的・対話的で深い学び」を実現するため、「学びに向かう力」を涵養する授業改善の5つの視点に焦点をあて、9年間を見通した小中一貫教育の在り方の研究を進めた。現在、検証授業を通して実践を重ねている。

◆会場案内

◇西武池袋線 大泉学園駅より 西武バス

<北口>

朝霞行 都民農園セコニック下車 徒歩7分

成増行 西長久保下車 徒歩5分

<南口>

都民農園セコニック行 都民農園セコニック下車 徒歩7分

新座栄行 都民農園セコニック下車 徒歩7分

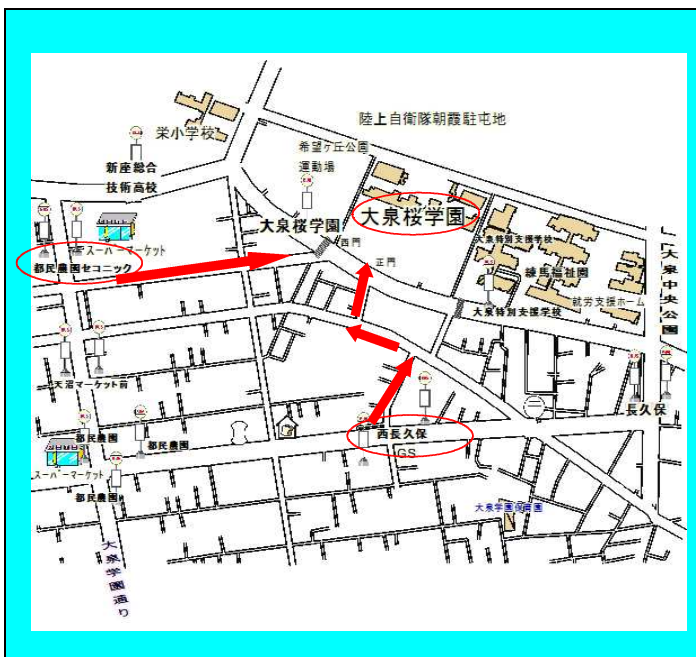
長久保行 西長久保下車 徒歩5分

◇東武東上線 成増駅より 西武バス

大泉学園行 西長久保下車 徒歩5分

◇東武東上線 朝霞駅より 西武バス

大泉学園行 新座総合技術高校前下車 徒歩7分



練馬区立小中一貫教育校大泉桜学園研究発表会参加申込み

- ※ 下記の必要事項を記入して、ファクシミリ(03-5387-2295)にて送付してください。
- ※ メール(info@sakuragakuen.nerima-tky.ed.jp)でのお申し込みも受け付けております。
- ※ 当日の参加も可能ですが、事前の申込みにご協力ください。

お名前 _____

ご所属 _____

職名等 _____

ご連絡先(住所) _____

(電話) _____